



沖水中学校だより

～笑顔があふれ明日が楽しみに待たれる安心・安全な学校～

令和3年
11月19日(金)
【第8号】

新型コロナウイルスの新規感染者数0の状況が続いておりますが、マスク着用、3密回避、手指消毒など基本的な感染対策は引き続き行っていくことが大切だと考えております。各家庭におかれましても、ご理解ご協力をお願いいたします。

感染状況が少し落ち着いた状況もあり、先日、沖水小学校で登校時の小中合同のあいさつ運動が行われました。本校でも生活委員会による朝のあいさつ運動も行われています。

また、先日行われました県秋季中学校体育大会には、多くの選手が都城地区の代表として出場しました。その中で、柔道男子73kg級では永榮優賢(2年)くんが見事優勝、女子ソフトテニス団体では第3位という素晴らしい成績を残しました。そして、15日に行われた県中学校駅伝大会では総合11位となり、上柳凜さん(3年)は見事1区の区間賞でした。



さて、11月も後半に入り、第2学期のまとめの時期となりました。各教科では学習状況の到達度を確認するための期末テスト、実技テストや制作物などを参考に評価を行います。例えば、英語科では、ALTによるスピーキングテストを行っています。また、技術科などの実技系の教科では実習の状況や制作物を見て評価を紹介します。

現在、1年技術では木材加工、2年技術では電気、3年技術では情報の分野の学習を進めています。2年生の電気分野の実習ではラジオの製作をしています。



使ったことのない工具が使えるようになったり、はんだごてをしたりできて楽しかったです。私の家にはラジオなどの防災で使えるものがないので、作ったこのラジオが役に立てられると良いなと思いました。はんだの取り付けがすごく難しく、うまくつかなくて基盤が焦げてしまったり、先生にやってもらったりと一人でやるのは大変でした。初めて電気実習というものをして、いろいろな仕組みが分かったり、取り付けたりできて、ちゃんと完成できたので良かったです。

携帯電話・スマホ等に関するアンケート調査の結果

質問の内容(一部)	1学年	2学年	3学年
自分用の携帯電話かスマホをもっている。	62%	74%	81%
自分や家族の携帯電話やスマホ、タブレット、ゲーム機、PC等を使ってインターネットをする。	97%	97%	97%
家では、携帯電話やスマホの等の使い方のルールがある。	65%	61%	38%
インターネット上でいやな思いをしたことがある。	3%	4%	8%

【結果から分かること】

- 学年が上がると携帯電話・スマホ等の所有率が高くなっています。その一方で、家での使い方のルールがある家庭は学年が上がると低くなっています。学年が上がると、なかなかルールを守れなくなっているのではないのでしょうか。大切なのは、ルールが守れなかったとき、しっかりと家庭で話し合いをすることが大切です。何よりも子ども自身に考えさせることが大事だと思います。
- わずかな割合ではありますが、ネット上でいやな思いをしている生徒がいることが分かります。件数は少ないですが、「悪口やいやなことを書かれた」「無断で写真を撮られた」「知らない人からメールが届いたり誘われたりした」などいやな思いをしたということが分かりました。
- ※ 大事なことは、このことだけでなく、普段から各家庭で話し合える状況を作ることだと考えます。